

第7回 森林遺伝育種学会シンポジウム

次世代シーケンサー利用のための 基礎から応用まで

参加費
無料

場所：高知大学朝倉キャンパス（高知市）
共通教育棟 1 号館 137 講義室

2018 **3/29** (木)
9:00 ~ 12:30

森林遺伝育種学会総会後に下記のシンポジウムを行います。
9 時 30 分頃からを予定しています。

生態的多様化を遂げた植物群の 次世代シーケンス解析

京都大学大学院人間・環境学研究科 坂口 翔太

種内形質多様化により広域ニッチを優占する ハワイフトモモのゲノム解析

森林総合研究所樹木分子遺伝研究領域 伊津野 彩子

林木におけるゲノム育種に向けた 次世代シーケンサーの活用

森林総合研究所森林バイオ研究センター 平尾 知士

ゲノム情報をもとに植物の 環境適応・応答をモデル化する

東京大学大学院農学生命科学研究科 岩田 洋佳

